

英語通信 2021

ミニミニ講座



don't (doesn't / didn't) have to, don't (doesn't / didn't) need to と need not について

英語の表現で「～しなくてよい」「～する必要がない」という場合、have to の否定形、あるいは need to の否定形を使います。need not も同様に「する必要がない」ですが、not の後は動詞の原形が続きます。例文を見ていきます。

例文 私は宿題をする必要がない。

1. I don't have to do my homework.

2. I don't need to do my homework.

3. I need not do my homework.

need には、どうして do not を使った否定と need の後に not をつける否定があるのでしょうか。それは need は動詞と助動詞があるからです。動詞の need の場合は（上記例文 2）、一般動詞の否定形の作り方と同じように、主語+don't (doesn't / didn't)+動詞の原形という形になります。助動詞の need は（上記例文 3）、can/must/will などの助動詞と同様に助動詞の後に not をつけて否定形を作ります。ほかの助動詞のように need'nt という短縮形もあります。助動詞 need の後には動詞の原形が続きます。

have to+動詞の原形、need to+動詞の原形と覚えているかもしれませんが、to+動詞の原形は to 不定詞（名詞的用法）なので、助動詞の need の後に不定詞が来ることはありません。

「私は宿題をする必要がない」という場合に I need not to do my homework. とするのは間違いですので注意してください。

need not の後に to があるのを見たことがある、という人がいるかもしれませんが、そのケースを説明します。例えば、I need not to know. という文の not ですが、これは助動詞 need の否定形の not ではなく、to know という不定詞の否定形 not to know です。「知らないこと」と訳します。下記の例文を直訳すると、

1. You don't need to know. あなたは知る必要がない。

2. You need not know. あなたは知る必要がない。

3. You need not to know. あなたは知らないことが必要です。

例文 1、2 と 3 では意味が少し違うのが分かってもらえるでしょうか。

以上ミニミニ講座でした。

